

陸 俟明氏 講演会

経歴

中国語研究の第1人者。1935年生まれ。1960年北京大学毕业後、北京大学中国語学部にて勤務。

現在北京大学中国語学部教授。中国国家語言文字工作委员会諮問委員、香港中文大学等国内外17大学の名誉教授。元国際中国語言学学会会長、元世界漢語教学学会会長。

専門領域：現代中国語文法。研究方向：現代中国語統語論、現代中国語機能語、外国人向け中国語教育、中国語情報処理、中等高等教育としての中国語教育。著書10数冊、論文300篇ほどあり。

1981年以来、日本、アメリカ、タイ、シンガポール、韓国、ノルウェー、ドイツ、フランス、オランダ、オーストラリア、マレーシア、スペイン、カナダ、ベトナムおよび香港、台湾、マカオの大学に招聘され、講演等を行っている。

12.20

 土 13:00 ~ 14:30

桜美林大学淵野辺キャンパス P202 教室

講演テーマ

『从语言信息结构视角重新审视“把”字句』

今回の講演テーマは『言語情報構造からみる“把”構文の研究』です。

中国語学、中国語教育学の研究者および研究者を目指す学生を対象に、中国語研究の難関である“把”構文について最新の研究成果を紹介していただきます。

また同日14:40~18:10には中国語スピーチコンテストを実施いたします。

時間のご都合がつく方は是非こちらもお観戦ください。お待ちしております。

申込不要

入場無料

中国語講演

【交通アクセス】

桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス PFC 2階
JR 横浜線淵野辺駅下車 徒歩1分（北口歩道橋直結）

主催：桜美林大学孔子学院



お問い合わせ先：桜美林大学孔子学院事務局

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺 4-16-1

TEL: 042-704-7020 MAIL: kongzi@obirin.ac.jp

URL: <http://www.obirin.ac.jp/kongzi/>